

いしだ便り

第 9 号

2015年1月22日発行

発行 石田ふるさと振興会

編集 総務広報委員会



年頭にあたって

石田ふるさと振興会
会長 佐々木雄一

新年明けましておめでとうござい
ます。

皆様方には、日頃より振興会に対
しましてご支援ご協力を頂き行事も
計画通り開催、いずれも盛会で終わ



羊の年

二〇一五年、平成二十七年羊年、
十二支の順番で八番目にあたる。(ね、
うし、とら、う、たつ、み、うま、
ひつじ、さる、とり、いぬ、い)
そこで、ひつじの話のひとつ、

羊年に生まれた人は

人情味あふれる優しい人：でも実
は負けず嫌いのがんばり屋さん

羊年生まれの方は、穏やかで人情
味のある優しい人だと言われていま
す。押しが弱いので消極的と誤解さ
れることも多いのですが、実は芯が
強く負けず嫌い。ただし、激しい競
争やトラブルは苦手なので、チーム

りました事お礼申し上げます。

今年もみんなで心をひとつに、協
力し合い力を合せ、又、英知を結集
して住みよい、安心して楽しく暮ら
せる地域創りのため頑張りますよ。
いい年になり石田地区のご繁栄と皆
様方のご多幸ご健勝をご祈念申し上
げます。

ワークのよいフレンドリーな環境に
向いていると言えます。強い精神力
と忍耐力を秘めているため、決断力
と積極性、意志の強さを鍛えると、
さらに運が開けるでしょう。

また、ロマンチストなので、恋愛
では一途に人を愛するでしょう。常
に甘えさせてくれて守ってくれる人
を求めるため、ややもすると恋愛依
存症に陥りやすいという面ももって
います。結婚後は、家庭を大切にす
る人だとされています。

地区の羊年に生まれた人は九〇名
近くいると聞きました。中でも一番
多いと思われる年代は還暦を迎える
六〇代の人たち、今後将来を見なが
ら希望を持って生活をしていければ
良いと思います。

石田の宝特集 5 鈴嶽神社の大ケヤキ

鈴嶽神社の大ケヤキ、境内北側のトイレ裏
にある幹廻り四mほどもある素晴らしい古木
樹齢七〇年ほどの立木です。まだ見ていな
い人は是非一見してみてください。前回、神
社の大杉を紹介しましたが合わせて見るのも
よろしいのではないかと思います。地区以外の人も
石田に立ち寄った際には鈴嶽神社に寄ってみ
てくなんしょ。



霊山清掃登山参加者から

霊山清掃登山では、大変お世話になりまし
た。また、お食事券を送っていただき有難うご
ざいました。是非、食事に伺います。

清掃登山は、第一班に参加し元気な子供た
ちと一緒にガイドさんの楽しい会話でごみを見
つけることなく、無事、下山をしました。トン
汁がとても美味しかったのでおかわりをしまし
た。その後、お風呂に入りお腹も体もポカポカ
温かく満足して帰宅しました。

あらためて、霊山の素晴らしさを感じまし
た。皆様お疲れ様でした。 お礼まで



第三回 石田ふるさと祭りが 開催されました。

～地区内から250名位の観客～

11月30日(日)石田小学校体育館で石田ふるさと祭りが開催されました。振興会の目玉ともいわれる行事の一つであります。

当日、雨風もさほど影響がなく祭りを進めることが出来ました。午前9時の集合時間で始まり執行部、役員、委員の人たちで準備。会場準備(座席、音響)芋煮、作品の展示、バザーの陳列など進め、予定通り芸能発表に移った。

出し物は消防団のラッパ隊・石田小学校生徒による合唱、踊り・有志によるBand演奏・手品・子供たちのダンス・地区の舞踊、洋舞など盛りだくさん出演して頂きました。

発表する人、見る人、準備する人たちが一堂に集まって、すべての行事が盛会に終了できました。



芋煮の準備



バザーの準備



作品展示



進行担当



石田小学校生徒



消防ラッパ隊



有志のバンド・手品



O-TE・ダンス



ひまわりサークル



小学生の太鼓



レクダンス



石田東部霊山太鼓保存会



すみれしらゆり会 全員

総務広報委員会

総務広報委員会では今までの行事、イベントに最大の協力を頂き活動をしてきました。これからも、話し合い、協力しながら、進めて行きます。

さて、先回、お願いをしました。地区の人たちと振興会の座談会を開きたいと思いが、いまだ、都合が合わず段取りもできません。皆さんの聞きたいこと、言っておきたいこと、なんでも話し合いをしたいと思っていますので何卒気軽に申し込みをしてください。

健幸福社委員会

十一月の石田ふるさと祭りの際には、芋煮を担当しましたが、大好評により完食しました。野菜の提供などの協力も本当にありがとうございました。うございました。

また、『石田っ子クラブ』では、霊山清掃登山に参加したり、十二月にはクリスマス会を行ったり、楽しく活動してきました。

伊達市の健康診断も終わり、石田地区の受診結果が待たれるところです。自分の身体は自分で守るしかありません。お互いに気を付けましょう。



地域活性化委員会

十一月九日霊山清掃登山を決定しました。参加人数は一二〇名ほどでした。今回は石田っ子クラブの子ども達も参加し下山してからの芋煮をにこにこしながらたべていました。また、思いがけないサプライズがあり春の登山だけがをした南相馬市の大内さんがあの時のお礼に来てくれました。感激しました。また、石田のカレンダーが完成を致しました。これも、皆様の写真提供して頂いたお蔭で素晴らしいものが出来ました。ありがとうございました。うございました。



環境防災委員会

石田ふるさと祭りには、バザーを担当いたしました。チラシにより二回ほど、地区の皆様にご協力をお願いしたところ、衣類や食器・瀬戸物等約二〇〇点の提供がありました。

提供して頂いた品物を石田ふるさと祭りの当日午前十一時より販売を開始したところ一時間ほどで完売致しました。売上金額は二九六七〇円になり全額、石田の子供基金に入金しました。多くの皆様にお買い上げいただきました事、又すべての品物をお買い上げいただきました事、誠にありがとうございました。

事務局の案内

ふるさと再発見事業

ふるさと再発見事業は、地域の文化や風土を掘り起こし、次世代に引き継ぐことを目的に福島県サポート事業の補助を受けて実施するものです。

今年度のテーマは「昭和の結婚式」です。今後は結婚式場で華やかな演出で行われる結婚式も、昭和の中頃までは婿方の家で行われるのが普通でした。今回は、昭和の二〇年代にタイムスリップして、当時の結婚式の様子を再現します。ぜひ、ご覧ください。

日時：三月一日（大安）午前二〇時

場所：中瀬集会所（花嫁行列）石戸地区

交流館

婿役は、大城の「菅野善文さん」、花嫁役には支援員をやってくれていた「菅野照さん」が推薦されました。

先進地視察に来訪

先日十二月十四日と二十五日に、保原の富成と柱沢地区の代表が石田ふるさと振興会に先進地視察ということで訪問されました。どちらの地区も今まさに区民会を立ち上げようとして、皆さん模索している所のように色々な質問がありました。私たち石田ふるさと振興会は、設立して二年たちましたが役員の皆様が、それぞれの立場で一生懸命走ってきたという感じがします。石田もまだまだこれからの課題が山積していますが、あとから立ち上がった地区に追い越されないように頑張りたいと思います。

廃品回収にご協力を

石田育成会では廃品回収を二月に予定しております。地域の皆様のご協力を願います。

地区のイベント



坂の上 行政推進員



八木平 行政推進員

●お茶のみにごらんしょ
八木平地区と坂の上地区の
合同での行事

伊達市の健康推進課の呼び
かけでお話、ふれあい健康体操
など、両区長さんの間ではじま
りました。

最初に、健康推進課の方の自己紹介から始ま
り参加者全員の紹介までまわりました。

次にストレスについて講師の先生にお話をきき
ました。一人、一人に声をかけて、うちとけてい
ました。最後にストレスはためないようにしてく
ださい。続けるの健康体操は男性の講師の方で、
疲れない、苦しくない、誰でもできる体操をし
ました。ゆったりと体を動かして進めてくれました。
最後に、参加者の皆さんが
楽しみをしてきたお茶のみに
はいました。色々な話が飛
び交っていました。約二時間位
で終了しました。次の開催は
二月になるそうです。



お茶のみ

●北窪地区の芋煮会

地区の芋煮会を十一月二日(日)参加者約
三〇名で行いました。当日は素晴らしい秋晴れ
に恵まれ気温も二〇度を上回り最高の芋煮日和
でした。これは平日頃の地区の皆さんの行いの
良さのおかげだと思えます。

行政推進員

午前九時より全員で芋煮や
焼きおにぎり焼き鳥等を作り
ました。午前十一時ころより
全員がそろったところで、皆
さんで作り気持ちのこもった



北窪芋煮会

芋煮生ビールを片手においしくいただきました。皆さんおいしいおいしいと何回もおかわり
する人もおりました。地区の皆さんと久しぶりに
に交流があり地区の将来の話や世間話をしなが
ら、楽しい秋の一日を過ごし最高でした。

石田ふれあいサロン

「ふれあい・い
きいきサロン」
事業で声掛け
があり、平成
二十四年春に
発足しました。



きらきらサロン



ローズサロン

来年の四月には、四年目を迎えます。きらきら
サロン(二〇名)・ローズサロン(二〇名)・野い
ち(二五名)・みつばちサロン(二三名)
で四十八名参加しています。

サロンとは、フランス語で「集まる場所や部屋」
をいい全体の意味では交流の場を示すそうです。
私たちのサロンは、都合のいい時だけ参加して、
無理はしないという事をモットーにして交流し
ています。

基本的には、各サロンで活動していますが、
大きな行事の時には、合同で石戸地区交流館に
おいて第二金曜日に行っています。その時は準
備当番のサロンさんを中心に段取りをしてもら
い、楽しいひと時を過ごします。

十二月には、忘年会を行い、お寿司、会員さん
が作ったおいしい煮汁、たくさんの漬物、ゲーム
と笑いで年忘
れをしました。

三月には、
ひな祭りを予
定しています。



野いちごサロン



みつばちサロン

●大平行政区

ふれあい収穫祭について

十一月二日(日)大平集会所において区民二三名が集まり、収穫祭を催しました。



大平芋煮会

午前一時から区長の開式
宣言で始まり、芋煮が出来上がるまでの間は
全員参加のビンゴゲームで大いに盛り上がり
ました。お昼には地区の女性の活躍により
美味しい芋煮汁ができ、みんなこぞってお替
りしました。午後一時からは一〇名によるカ
ラオケコンテストが開かれ、自慢の美声に皆
うっとり聞き惚れました。その後は、自由
にカラオケしたり、お茶を飲みながらおしゃ
べりしたりと楽しいひと時を過ごし、午後三
時に全員で一本締めをして閉会と致しました。
みんなの協力で後かたづけも早く終わり、午
後四時には残った役員で鍵をしめ、家路に着
きました。

編集後記

朝日、夕日、十五夜の月が大きく見
えることがあります。何故大きく見
えるのか不思議に思った事はありませ
んか。太陽、月が地平線近くにあると、
目の錯覚で大きく見えると言われています。
どうしても目の錯覚だという事
が信じられない人は、デジタルカメラで地
線近くの月と頭上の月を写真に撮って
みると、大きさが変わらない事が分か
るそうです。カメラレンズをのぞいて
の太陽撮影は目を傷めますので、実験
する際は月で実験するようお願いしま
す。ちなみに、新年の初日の出参拝で
は大きく見えましたか。(還 暦男)



〈彼岸花の今〉

冬期間の彼岸花は競争相手がいないこの時期に青々とした葉を悠々と広げ光合成を行い球根にせっせとデンプンを蓄え秋の彼岸頃に一斉に花を咲かせる準備中です。